

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	693千円	291千円	3,291千円	0千円
	総人件費	6,953千円	6,731千円	8,808千円	
	総事業コスト	7,646千円	7,022千円	12,099千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	環境政策係(H29年度) 計画管理係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	11	環境政策に要する経費

事務事業名	01 つくば市環境審議会運営事業				指標名	諮問件数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	市長が有識者で構成される審議会に諮問した件数								
	目標値				H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度													
戦略プラン	-				-				-								その他の指標	-						
	実績				0件	2件	1件	0件	-															
総合戦略	-				H29年度				H30年度															
	-				-				-															
	-				-				-															
市長公約	-																							
個別計画	-				事業計画				事業計画															
根拠法令等	環境基本法, つくば市環境審議会条例				事業計画				事業計画															
事業分類	C 義務的事业																							
執行体制	職員のみ																							
事業の目的	市長の諮問に応じて、環境保全に関する基本的な事項について調査審議するため。				活動実績				上半期活動実績															
事業の概要	審議会開催日程の調整, 会議資料の作成を行う。				成果				上半期成果															
					課題				課題															
ISO 14001	H29 環境関連性	-			事業の進捗状況				達成	改善目標の進捗状況			-	事業の進捗状況				-	改善目標の進捗状況			-		
	H30 環境関連性	-			評価				有効性	中:適切な成果が得られている			評価				有効性	-						
					評価				効率性	中:適切な費用対効果が得られている			評価				効率性	-						
					総合評価				B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価				-								
												H31年度当初積算根拠							H31年度の方向性		-	理由		-

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	環境政策係(H29年度) 計画管理係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	11	環境政策に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	693千円	291千円	3,291千円	0千円
	総人件費	6,953千円	6,731千円	8,808千円	
	総事業コスト	7,646千円	7,022千円	12,099千円	

事務事業名	02 つくば市環境白書作成事業				指標名	環境白書に掲載した環境項目数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	「第2次つくば市環境基本計画における施策の体系」で環境項目毎に柱立てした9項目と東日本大震災に係る「放射線対策」を加えた10項目			
戦略プラン	-				実績	10項目	10項目	10項目	10項目	-					その他の指標	
総合戦略	-				H29年度				H30年度				-			
					改善目標					改善目標						
市長公約	-				事業計画	平成28年度版「つくば市環境白書」を上半期(9月末)までに作成するため、関係部署に依頼し、完成後にホームページで公表する。				事業計画	平成29年度版「つくば市環境白書」を上半期(9月末)までに作成するため、関係部署に依頼し、完成後にホームページで公表する。 なお、環境白書については、見やすさや費用を考慮して、掲載内容及び配布方法について検討する。					
個別計画	第2次つくば市環境基本計画															
根拠法令等	つくば市環境基本条例				活動実績	平成28年度版「つくば市環境白書」を作成し、50冊製本及び市のホームページに掲載し、公表した。				上半期活動実績						
事業分類	C 義務的事業															
執行体制	一部委託				成果	市民や事業者に対し、様々な環境調査結果や環境関連施策の進捗状況を公表することにより、環境に対する意識の高揚が図れた。				上半期成果						
事業の目的	つくば市の環境の状況、環境保全に関する施策の実施状況を広く市民や事業者公表するため。															
事業の概要	前年度のつくば市の環境に関するデータや第2次つくば市環境基本計画にある関連施策の進捗状況について、関係各課から取りまとめて作成し、製本及びホームページにて公表する。				課題					課題						
ISO 14001	H29環境関連性					事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	H31年度当初積算根拠	
	H30環境関連性				評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-					
					評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている		評価	効率性	-					
					総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-					
													H31年度の方向性	-	理由	-

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	環境政策係(H29年度) 計画管理係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	11	環境政策に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	693千円	291千円	3,291千円	0千円
	総人件費	6,953千円	6,731千円	8,808千円	
	総事業コスト	7,646千円	7,022千円	12,099千円	

事務事業名	03 環境基本計画進行管理事業	指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-					
戦略プラン	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-	-							-
	-	実績	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
総合戦略	-	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-						
	-		-	-	-	-	-	-	-	-								
	-		-	-	-	-	-	-	-	-								
市長公約	-	事業計画	四半期ごとの事業の進捗状況を調査し、環境管理委員会 で進行管理を行う。				四半期ごとの事業の進捗状況を調査し、環境管理委員会 で進行管理を行う。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初			
個別計画	第2次つくば市環境基本計画		-				-				事業費(A)	0千円	31千円	2,332千円	0千円			
根拠法令等	環境基本法、つくば市環境基本条例		-				-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円			
			-				-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円			
事業分類	C 義務的事業	活動実績	四半期ごとの各施策の進捗状況調査の実施、環境管理委員会を開催し、各施策の実績報告及び内容を精査した。				-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円			
執行体制	職員のみ		-				-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円			
事業の目的	環境基本計画は総合計画を環境の保全面から具現化するものであり、目視すべき環境像である「循環・共存・協働のまち」の実現に向けて、環境施策の実効性を確保していくため。	成果	-				-				一般財源	0千円	31千円	2,332千円	0千円			
			-				-				人件費(B)	3,519千円	3,397千円	7,360千円				
事業の概要	第2次環境基本計画に掲げる関連施策に該当する事業の目的・目標について、関係各課に事業進捗管理調査票の提出を依頼し維持管理を行う。	課題	-				-				正職員	従事割合	0.46人	0.46人	1.00人			
			-				-				時間外勤務	56.00時間	50.00時間	100.00時間				
ISO 14001	H29 環境関連性	評価	事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	臨時職員等	無	無	有				
	H30 環境関連性		有効性	中：適切な成果が得られている			有効性	-			事業コスト(A+B)	3,519千円	3,428千円	9,692千円				
			効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-			H31年度当初積算根拠	-						
			総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-							H31年度の方向性	-	理由	-

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	2,247千円	1,917千円	3,341千円	0千円
	総人件費	5,410千円	5,018千円	1,473千円	
	総事業コスト	7,657千円	6,935千円	4,814千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	環境政策係(H29年度) 計画管理係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	13	つくば市環境改善に要する経費

事務事業名	01 ISO14001認証維持事業				指標名	研修受講者数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	各課等の長がISO14001の認証を維持するため、意識及び知識を向上するための研修を受講する				
	戦略プラン	-				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
		-				実績	160人	132人	132人	201人	201人	201人	201人							
総合戦略	-				改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	研修開催回数					
	-					-				-										
	-					-				-										
市長公約	-				事業計画	各種研修・内部監査・マネジメントレビュー・環境管理委員会等を実施し、外部審査(定期審査)を受審してISO14001の認証を維持する。				各種研修・内部監査・マネジメントレビュー・環境管理委員会等を実施し、外部審査(更新審査)を受審してISO14001の認証を維持する。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初		
個別計画	つくば市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)					事業費(A)	2,247千円	1,917千円	3,341千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円						
根拠法令等	-					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円						
	-					県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円						
	-					地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円						
	-					その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円						
事業分類	A 任意的事业				一般財源	2,247千円	1,917千円	3,341千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円							
執行体制	一部委託				人件費(B)	5,410千円	5,018千円	1,473千円												
事業の目的	つくば市役所が市内事業所の一つとして「つくば市環境管理システム」を構築し、率先して環境保全活動及び事務事業に係る環境負荷を低減させることにより模範を示し、環境問題への取組を普及させるため。				活動実績	ISO14001の運用として庁内事務事業を対象として環境影響評価の実施、法令順守の確認、目標の進捗管理、研修(受講者211名)等を実施した。また、外部審査機関による定期審査を受審した。				上半期活動実績	-				内訳	正職員	従事割合	0.70人	0.70人	0.20人
	-				成果	外部審査(定期審査)を受審した結果、「向上」の評価を受けた。なお、環境に関する重大な法令違反等は発生しなかった。				上半期成果	-				時間外勤務	106.00時間	17.00時間	20.00時間		
事業の概要	環境管理システムの職員研修の実施、内部環境監査の実施、外部審査による認証維持、環境管理委員会を開催し目的・目標の進捗確認を行う。				課題	-				課題	-				臨時職員等	無	無	無		
	-				事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況		-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況		-	事業コスト(A+B)	7,657千円	6,935千円	4,814千円		
ISO14001	H29環境関連性	-			評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-			H31年度の方向性	-	理由	-		
	H30環境関連性	-				効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-								
	-					総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-								

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	-	-	67,205千円	0千円
	総人件費	-	-	29,502千円	
	総事業コスト	-	-	95,424千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	地球温暖化対策に要する経費

事務事業名	01	クリーンエネルギー機器等購入補助事業	指標名	発電累計kW数				指標種別	成果指標	指標の概要	設置された太陽光発電設備(発電+蓄電)の発電量 (H27までは、補助金を受けて設置された太陽光発電システム等の発電量)
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度		
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	3,000kW	-	-	
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
市長公約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
個別計画	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)		事業計画	-				事業計画	太陽光発電システム+蓄電池:75件 蓄電池:35件 燃料電池:125件 太陽熱温水器:10件 パッケージ:25件 EV:50件 FCV:1件 ミニカー:5件		
根拠法令等	つくば市クリーンエネルギー機器設置事業補助金及びクリーンエネルギー自動車購入補助金交付要綱		活動実績	-				上半期活動実績	-		
事業分類	E 補助金・負担金事業		成果	-				上半期成果	-		
執行体制	職員のみ		課題	-				課題	-		
事業の目的	機器設置費用の一部を補助することでクリーンエネルギー機器を普及させ、民生部門におけるCO2排出削減を図り地球温暖化防止に寄与するため。		事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	
事業の概要	クリーンエネルギー機器等の購入者を対象に、補助金交付をする。		評価	有効性	-	効率性	-	総合評価	-	H31年度当初積算根拠	
ISO 14001	H29環境関連性	-	評価	有効性	-	効率性	-	総合評価	-	H31年度の方向性	
	H30環境関連性	-								理由	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	-	-	67,205千円	0千円
	総人件費	-	-	29,502千円	
	総事業コスト	-	-	95,424千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	地球温暖化対策に要する経費

事務事業名	02 新エネルギー等普及促進事務				指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-							
戦略プラン	-				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-										
	-				実績	-	-	-	-	-	-	-	-										
総合戦略	-				改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-								
	-					-				-					-								
	-					-				-					-								
市長公約	-				事業計画	-				-				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初					
個別計画	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)					-				-				事業費(A)	0千円	0千円	2,189千円	0千円					
根拠法令等	-					-				-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
	-					-				-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
	-					-				-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円					
事業分類	B 任意的事業(小規模)					活動実績	-				-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円				
執行体制	職員のみ				-				-				一般財源	0千円	0千円	2,189千円	0千円						
事業の目的	新エネルギーの普及促進・周知を行うことにより、市民の環境意識啓発を図る。				成果	-				-				人件費(B)	0千円	0千円	1,861千円						
事業の概要	・新エネルギーの普及促進を図る。 ・次世代エネルギーパークの見学会を開催することにより、企業等の最先端のエネルギーの取組を市民に理解していただき、環境意識の啓発を図る。					-				-				正職員	従事割合	0.00人	0.00人	0.25人					
	-					-				-				時間外勤務	0.00時間	0.00時間	33.00時間						
ISO 14001	H29環境関連性	-			課題	-				-				臨時職員等	-	-	無						
	H30環境関連性	-				-				-				事業コスト(A+B)	0千円	0千円	4,050千円						
	-					-				-				H31年度当初積算根拠	-								
事業の進捗状況					-	改善目標の進捗状況					-	事業の進捗状況					-	改善目標の進捗状況					-
評価	有効性				-				有効性				-				H31年度の方向性	-	理由	-			
	効率性				-				効率性				-							-			
	総合評価				-				総合評価				-							-			



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	-	-	67,205千円	0千円
	総人件費	-	-	29,502千円	
	総事業コスト	-	-	95,424千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	地球温暖化対策に要する経費

事務事業名	04 EV等普及促進事業				指標名	急速充電器利用人数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	市内3か所(つくば市役所・筑波交流センター・荊崎交流センター)における急速充電器の利用人数			
	戦略プラン	Ⅲ	8	1	低炭素化の推進	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
		-	-	-	-	実績	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
総合戦略	-	-	-	-	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-				
	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-			-			
	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-			-			
市長公約	-				事業計画	-				-				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	
個別計画	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)					-				市内3ヶ所(つくば市役所・筑波交流センター・荊崎交流センター)の急速充電器の継続的な維持管理を実施する。					事業費(A)	0千円	0千円	2,674千円	0千円
根拠法令等	-					-				-					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	-					-				-					県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	-					-				-					地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	A 任意的事業					活動実績	-				-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制	職員のみ				-				-				一般財源	0千円	0千円	2,674千円	0千円		
事業の目的	市域における低炭素化を目的とし、EV等の普及促進を図る。				成果	-				-				人件費(B)	0千円	0千円	1,448千円		
事業の概要	市内3か所の急速充電器の適切な管理を行い、市域におけるEVの利便性の向上を図る。超小型モビリティ(小型EV)の普及促進を図る。					-				-				正職員	従事割合	0.00人	0.00人	0.20人	
	-					-				-				時間外勤務	0.00時間	0.00時間	10.00時間		
ISO 14001	H29環境関連性	-			課題	-				-				臨時職員等	-	-	無		
	H30環境関連性	-				-				-				事業コスト(A+B)	0千円	0千円	4,122千円		
	-					-				-				H31年度当初積算根拠	-				
					事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	H31年度の方向性	-	理由	-			
					有効性	-	有効性	-	有効性	-	有効性	-							
					効率性	-	効率性	-	効率性	-	効率性	-							
					総合評価	-	総合評価	-	総合評価	-	総合評価	-							



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	-	-	67,205千円	0千円
	総人件費	-	-	29,502千円	
	総事業コスト	-	-	95,424千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	地球温暖化対策に要する経費

事務事業名	05 コミュニティ型低炭素モデル街区整備事業			指標名	低炭素モデル街区の街区数				指標種別	成果指標		指標の概要	環境配慮型住宅の整備やHEMSを通じたエネルギーの見える化などを行う街区。同一事業として行う複数区画のまとまりを1街区とし、当該目標年度に建築が開始された街区の数。		
	戦略プラン	Ⅲ	8	1	低炭素化の推進	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度			H31年度	H32年度
		-	-	-		実績	-	-	-	-	-	-	-		
総合戦略	Ⅲ	1	2	低炭素まちづくりの推進	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	葛城地区旧C44街区※ ～平成33年度：210戸 葛城地区旧C45街区※ ～平成30年度：171戸 研究学園三丁目実証実験街区 ～平成29年度：20戸 ※現研究学園四丁目の一部(区画整理事業保留地の大街区)
		-	-	-			-	-	-	-	改善目標		建築業者や住宅設計士等に対してガイドライン認定及び補助金制度の説明会を実施することで、周知を行う。		
市長公約	-				事業計画	-				-					
個別計画	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)					-				つくば市低炭素(建物・街区)認定事業を行い、低炭素ガイドラインに基づく(戸建・戸建以外)を要項に添って補助金を交付する。 低炭素(戸建レベル2):30件・(戸建レベル3):5件・戸建以外:3件					
根拠法令等	-				活動実績	-				-					
事業分類	A 任意的事业					成果	-				-				
執行体制	職員のみ				課題		-				-				
事業の目的	低炭素モデル街区をつくることでまちの低炭素化を図るとともに、低炭素社会づくりを先導するため。					事業の概要	-				-				
事業の概要	環境配慮型住宅の整備やHEMSを通じたエネルギーの見える化などを行う低炭素モデル街区を形成し、成果を発信することで、低炭素まちづくりの面的な普及促進を図る。				-				-						
ISO 14001	H29 環境関連性	-			事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	H31年度当初積算根拠	-	
	H30 環境関連性	-			評価	有効性	-	評価	有効性	-	評価	効率性			-
													理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	地球温暖化対策に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	-	-	67,205千円	0千円
	総人件費	-	-	29,502千円	
	総事業コスト	-	-	95,424千円	

事務事業名	06 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)推進事業	指標名	地球温暖化対策推進責任者研修受講者数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	各施設の施設長が地球温暖化対策に取り組むため、意識及び知識を向上するための研修を受講する。					
		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度			-	-	173人	173人	173人
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
市長公約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
個別計画	つくば市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	事業計画	-				事業計画	省エネ対策として、LED化、省エネ機器導入を実施できるように、省エネ診断等を活用し、環境管理委員会で協議を行い、公共施設の省エネ改修案を計画に盛り込む。		その他の指標	地球温暖化対策推進責任者研修の開催回数					
根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律	活動実績	-				上半期活動実績	-		事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初		
事業分類	C 義務的事业	成果	-				上半期成果	-		事業費(A)	0千円	0千円	22千円	0千円		
執行体制	一部委託	課題	-				課題	-		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の目的	つくば市役所の全ての事務事業活動によって排出される温室効果ガスの排出量を削減するため。	事業の概要	職員研修の実施、「環境配慮手順書」に基づき温室効果ガス排出削減の取組を行い「プログラム確認表」で四半期ごとに進捗管理を行う。				事業の概要	-		県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
			事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
ISO 14001	H29 環境関連性	-	-	-	-	-	-	-	-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円		
	H30 環境関連性	-	-	-	-	-	-	-	-	一般財源	0千円	0千円	22千円	0千円		
											人件費(B)	0千円	0千円	11,040千円		
											正職員	従事割合	0.00人	0.00人	1.50人	
											時間外勤務	0.00時間	0.00時間	150.00時間		
											臨時職員等	-	-	無		
											事業コスト(A+B)	0千円	0千円	11,062千円		
											H31年度当初積算根拠	-				
											H31年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	地球温暖化対策に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	-	-	67,205千円	0千円
	総人件費	-	-	29,502千円	
	総事業コスト	-	-	95,424千円	

事務事業名	07 環境モデル都市アクションプラン進行管理事業	指標名	進捗状況の把握率(国からの評価)					指標種別	成果指標	指標の概要								
		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度									
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	すべての項目3点	-	-	つくば環境スタイル“SMILe”に掲げられた32施策に対する進捗状況の把握率。 H29より変更 国への報告の評価項目すべてで3点以上(5点満点)								
	-	-	-	-	-	-												
総合戦略	-	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標							
	-		-				環境モデル都市アクションプランの施策を進捗状況等に応じて分類して、新たな地球温暖化対策地方公共団体実行計画改定における施策提案へとつなげる。											
	-		-				-											
市長公約	-	事業計画									事業実施コスト							
個別計画	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)		-				本年度、環境省より受けた地球温暖化対策実行計画改定支援業務の報告書を参考として、既存施策の整理や新規事業の企画立案を行う。また、計画改定に向けてより詳細で簡易な新たな温室効果ガス排出量推計手法を検討する。					H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初			
根拠法令等	-											事業費(A)	0千円	0千円	1,211千円	0千円		
事業分類	A 任意的事业											国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
執行体制	職員のみ											県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の目的	つくば環境スタイル“SMILe”の目標である2030年に市民一人あたりのCO2の50%削減の達成に向けて、計画に掲げられた施策を円滑に進めるため。また、低炭素社会の先行的なモデルを具体的に分かりやすく示し、情報発信を行うという環境モデル都市としての役割を果たすため。	活動実績	-				-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円			
事業の概要	つくば市環境都市推進委員会、国際戦略総合特区及び環境モデル都市推進本部会議、環境モデル都市推進プロジェクト会議を通じて、つくば環境スタイル“SMILe”に掲げられた施策の進捗状況を把握し、評価、見直しを行う。その成果を国へ報告し、国の評価を経て公表するほか、各施策について市のパンフレットやホームページ等で情報発信を行う。										その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円			
											一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円			
		成果	-				-				人件費(B)	0千円	0千円	0千円				
											正職員	従事割合	0.00人	0.00人	1.00人			
		課題	-				-				時間外勤務	0.00時間	0.00時間	150.00時間				
											臨時職員等	-	-	無				
											事業コスト(A+B)	0千円	0千円	0千円				
											H31年度当初積算根拠	-						
ISO 14001	H29 環境関連性	-	事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況		-	事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況		-	H31年度の方向性	-	理由	-
	H30 環境関連性	-	有効性		-	有効性		-	有効性		-	有効性		-				
		-	効率性		-	効率性		-	効率性		-	総合評価		-				

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	地球温暖化対策に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	-	-	67,205千円	0千円
	総人件費	-	-	29,502千円	
	総事業コスト	-	-	95,424千円	

事務事業名	08	つくば環境スタイル行動計画における先導的施策の推進事業	指標名	-				指標種別	-			
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
市長公約	-											
個別計画	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)		事業計画	-				事業計画	4月を目途にヴェオリア社事業の実績報告を受け、成果報告を行う。新たな実証実験については、その都度対応する。			
根拠法令等	-			-					-			
事業分類	A 任意的事业											
執行体制	職員のみ											
事業の目的	つくば環境スタイル“SMILe”の実現に向けて地域エネルギーネットワークなどの先導的なビジネスモデルの開発、低炭素化技術の開発・研究、つくばの研究開発成果が排出削減に貢献している部分にクレジットを認めるような新たな制度研究など、先導・モデル的な取組を進め、つくばで具現化させるため。											
	事業の概要	つくば3Eフォーラムの研究や、企業、大学・研究機関、他自治体、国・県等との共同研究等の場での協議に加わり、組織を超えた関係者による学習、検討、研究、企画等を進めて、つくば市域への具現化を誘導する。										
ISO 14001		H29 環境関連性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30 環境関連性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
活動実績	-		成果	-				課題	-			
	-			-					-			
事業の進捗状況	-		改善目標の進捗状況	-				事業の進捗状況	-			
	-			-					-			
評価	有効性		-				有効性		-			
	効率性		-				効率性		-			
	総合評価		-				総合評価		-			
事業実施コスト		H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	事業費(A)		0千円	0千円	72千円	0千円	
国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円	
地方債		0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円	
一般財源		0千円	0千円	0千円	0千円	人件費(B)		0千円	0千円	0千円		
内訳	正職員	従事割合	0.00人	0.00人	0.10人	臨時職員等	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	5.00時間		
H31年度当初積算根拠		-										
H31年度の方向性		-	理由	-								



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	25	環境モデル都市の企画調整に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	1,459千円	—	—
	総人件費	0千円	11,037千円	—	—
	総事業コスト	0千円	12,496千円	—	—

事務事業名	02 (仮称)つくば環境スタイルセンター事業				指標名	協議実施回数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	庁内及び関係者との調整・協議実施回数。					
	III	9	1		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度									
戦略プラン	環境意識の啓発				実績	-	4回	4回	4回	-	-	-									
	-	-	-	-	-	-	2回	6回	1回	-											
総合戦略	III 1 2 低炭素まちづくりの推進				改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-						
	-	-	-	-		改善目標	基礎調査業務報告書の提案内容についてつくば市として判断した結果を反映して今後の事業計画を検討する。				改善目標	-									
市長公約	-				事業計画	-				事業計画	-				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初		
個別計画	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)															事業計画	基礎調査業務報告書をもとに、つくば市としての事業方針を決定し、事業計画を含め必要な取り組みを行う。				事業計画
根拠法令等	-				活動実績	-				上半期活動実績	-				内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業分類	A 任意的事業															活動実績	基礎調査をもとに検討した結果、施設建設ありきではなく、技術や情報を連携させる、人材を確保又は育成することとした。 *上記により、本事業は終了とする。				上半期活動実績
執行体制	職員のみ				成果	-				上半期成果	-				内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	つくば環境スタイルの取組の情報発信をはじめ、環境教育の拠点とするため。															成果	情報発信・収集機能等の構築を行う。必要性を見きわめた上で、研究成果の発信、最先端環境技術のショールームとするなど、複合的機能を持つ拠点として整備を行う。				上半期成果
事業の概要	-				課題	-				課題	-				内訳	一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円	
																課題	-				課題
ISO 14001	H29 環境関連性	-			事業の進捗状況	-				事業の進捗状況	-				H31年度当初積算根拠	-					
	H30 環境関連性	-				改善目標の進捗状況	-				改善目標の進捗状況	-									
ISO 14001	H30 環境関連性	-	-	-	評価	有効性	【終了】低：成果が低下(低水準を維持)している				評価	有効性	-				H31年度の方向性	-	理由	-	
						効率性	【終了】低：費用対効果が低下(低水準を維持)している					効率性	-								
						総合評価	—：事業の終了					総合評価	-								

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 計画管理係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	25	環境モデル都市の企画調整に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	1,459千円	-	-
	総人件費	0千円	11,037千円	-	-
	総事業コスト	0千円	12,496千円	-	-

事務事業名	03	地球温暖化対策実行計画(事務事業編)推進事業	指標名	地球温暖化対策推進責任者研修受講者数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	各施設の施設長が地球温暖化対策に取り組むため、意識及び知識を向上するための研修を受講する。		
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度				
戦略プラン	-	-	-	176人	174人	173人	173人	-	-	-				
	-	-	-	実績	174人	166人	171人	172人	-	-				
総合戦略	-		H29年度				H30年度				その他の指標	地球温暖化対策推進責任者研修の開催回数		
	改善目標	省エネを目的とした改修事業を実施する。計画改訂に伴い、各課の設備更新計画を吸上げ、省エネ見込み量を算出する。				改善目標	-							
	-		-				-							
市長公約	-		事業計画	豊里ゆかりの森の外灯および荃崎交流センターの照明のLED化を実施する。その際、照度や配置等も考慮し、より省エネになるよう工夫する。				事業計画	平成30年度は「地球温暖化対策に要する経費」事業へ移行。					
個別計画	つくば市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)			活動実績	豊里ゆかりの森について、バーベキュー上の外灯及び共用棟照明についてLED化を実施した。荃崎交流センターでは、図書室照明について照明の削減、配置の修正を図ってLED化を実施した。				上半期活動実績	-				
根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律		成果		ゆかりの森については、点灯時間や灯数により投資に対する償却期間が長期間となったものの利便性や管理面で向上が見られた。荃崎交流センターについては、償却期間も短く、管理面や利便性、照度等で総合的に向上が見られた。					上半期成果	-			
事業分類	C 義務的事业			課題	省エネ改修事業については、補助金等の活用が図られなかったため、投資に対する償却期間が長期となった。補助金等を考慮した中長期的な計画を検討する必要がある。				課題		-			
執行体制	一部委託		事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況	-	H31年度当初積算根拠	-
事業の目的	つくば市役所の全ての事務事業活動によって排出される温室効果ガスの排出量を削減するため。			評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-			H31年度の方向性
	事業の概要	職員研修の実施、「環境配慮手順書」に基づき温室効果ガス排出削減の取組を行い「プログラム確認表」で四半期ごとに進捗管理を行う。			効率性	中:適切な費用対効果が得られている		効率性		-		総合評価	-	
ISO 14001		H29 環境関連性	-					H30 環境関連性						
	-													





予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	1,688千円	3,995千円	4,556千円	0千円
	総人件費	5,541千円	5,285千円	7,488千円	
	総事業コスト	7,229千円	9,280千円	12,044千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	環境政策係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	12	環境教育に要する経費

事務事業名	02 つくば市環境マイスター育成事業				指標名	1級認定者の延べ人数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	1級認定者数				
	戦略プラン	- - - -				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
				実績	17人	18人	20人	24人	-	-	-									
総合戦略	- - - -				改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	講義受講者数					
						-				認定されたマイスターについて、活動の場の情報提供や、活動の支援を行う。										
市長公約	-				事業計画	6月～10月 年間講義 3月 認定証授与式 通年 マイスターの会に関する活動支援				6月～10月 年間講義 3月 認定証授与式 通年 マイスターの会に関する活動支援				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初		
個別計画	第2次つくば市環境基本計画													事業費(A)	9千円	15千円	76千円	0千円		
根拠法令等	国立大学法人筑波大学とつくば市との連携に関する協定書 覚書													国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業分類	A 任意的事業				活動実績	4/15 マイスターの会主催「里山ウォーク」30名 6/18 第1回講義(3名) 8/18 第2回講義(4名) 8/20 第3回講義(4名) 9/24 第4回講義(3名) 10/1 第5回講義(4名) 2/26 マイスター認定授与式(1級4名)				上半期活動実績				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
執行体制	職員のみ													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の目的	地域社会における環境活動のリーダー的役割を担う人材を育成するため													その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の概要	環境に関する年間テーマについて、年5回の講義を実施する。各講義終了後に課題レポート、総括レポートを提出し、認定申請要件を満たした者は、マイスター認定審査を実施する。				成果	今年度修了者 4名 1級認定者 4名 平成29年度も、地域社会における環境活動のリーダー的役割を担う人材を4名育成することができた。				上半期成果				一般財源	9千円	15千円	76千円	0千円		
						課題	認定されたマイスターのさらなる活用について検討する必要がある。				課題				人件費(B)	1,879千円	1,762千円	1,904千円		
																			正職員	従事割合
ISO 14001	H29環境関連性	-				事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	内訳	時間外勤務	73.00時間	50.00時間	50.00時間		
	H30環境関連性	-				評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-	H31年度当初積算根拠						
					評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている			評価	効率性	-	H31年度の方向性		-	理由	-			
				評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			評価	総合評価	-									

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	2,976千円	3,078千円	3,423千円	0千円
	総人件費	1,818千円	1,929千円	3,681千円	
	総事業コスト	4,794千円	5,007千円	7,104千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	環境政策係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	15	つくば環境フェスティバル開催に要する経費

事務事業名	01 つくば環境フェスティバル事業				指標名	来場者数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	フェスティバルの開催日数 ※平成29年度より、指標を来場者数に変更する。				
	戦略プラン	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	2日			2日	2日	15,000人	15,000人
	-	-	-	-	実績	H29年度	H30年度							2日	2日	2日	12,000人	-		
総合戦略	-	-	-	-	改善目標	H29年度 環境に関する意識向上及び来場者を集客するため、7月までに新規出展ブースを企画する。				改善目標	H30年度 平成29年度の改善目標と事業計画は達成されたが、来場者数が目標値に満たなかったため、来場者数を増加させる。				その他の指標	-				
市長公約	-				事業計画	つくばサイエンスコロポ2017(つくば環境フェスティバル)の開催 開催予定日:11月18日,19日	事業計画	つくばサイエンスコロポ2018(つくば環境フェスティバル)の開催 開催予定日:11月10日、11日				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初				
個別計画	-							活動実績	つくばサイエンスコロポ2017(つくば環境フェスティバル)開催日:11月18日、19日 目標のとおり、新規ブースを企画・実施した。(タスサイクル、宇田川CP)				事業費(A)	2,976千円	3,078千円	3,423千円	0千円			
根拠法令等	-				成果	多くの来場者に、様々な団体が取り組んでいる科学技術や環境保全活動を知ってもらいイベントを開催し、環境に配慮したライフスタイルの情報提供がはかれた。	上半期活動実績	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
事業分類	A 任意的事業							課題	毎年、来場者を増加させるために企画内容の充実を図っているが、平成29年度は減少したため、更なる充実が必要である。	上半期成果	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制	一部委託				事業の概要	フェスティバルの企画立案及び運営	課題				-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	市民団体、研究機関、行政等が公開する様々な環境に関する活動を、来場者に楽しみながら学んでもらうことで、環境に配慮したライフスタイルの大切さを再認識してもらい、自ら行動する意欲を高めるため。							評価	有効性	中:適切な成果が得られている				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円		
ISO 14001	H29環境関連性	-			評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				一般財源	2,976千円	3,078千円	3,423千円	0千円					
	H30環境関連性	-					総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				人件費(B)	1,818千円	1,929千円	3,681千円					
											正職員	従事割合	0.23人	0.25人	0.50人					
											内訳	時間外勤務	50.00時間	60.00時間	50.00時間					
											臨時職員等	無	無	無						
											事業コスト(A+B)	4,794千円	5,007千円	7,104千円						
											H31年度当初積算根拠	-				H31年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	環境モデル都市の事業推進に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	48,601千円	-	-
	総人件費	0千円	11,398千円	-	-
	総事業コスト	0千円	59,999千円	-	-

事務事業名	01	クリーンエネルギー機器等購入補助事業	指標名	発電累計kW数				指標種別	成果指標	指標の概要	設置された太陽光発電設備(発電+蓄電)の発電量(H27までは、補助金を受けて設置された太陽光発電システム等の発電量)				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度			
戦略プラン	-	-	-	4,350kW	3,000kW	3,000kW	3,000kW	-	-	-					
	-	-	-	実績	3,646kW	3,006.2kW	712.4kW	546.2kW	-	-					
総合戦略	H29年度				H30年度				改善目標	-	その他の指標	-			
	(仮称)つくば市低炭素(建物・街区)ガイドラインに基づき、住宅性能を考慮した補助金交付制度への移行を検討する。				改善目標										
市長公約	-														
個別計画	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)														
根拠法令等	つくば市クリーンエネルギー機器設置事業補助金及びクリーンエネルギー自動車購入補助金交付要綱														
事業分類	E 補助金・負担金事業														
執行体制	職員のみ														
事業の目的	機器設置費用の一部を補助することでクリーンエネルギー機器を普及させ、民生部門におけるCO2排出削減を図り地球温暖化防止に寄与するため。														
	事業の概要	クリーンエネルギー機器等の購入者を対象に、補助金交付をする。													
活動実績		太陽光発電システム+蓄電池:66件 蓄電池(単体):20件 燃料電池102件 太陽熱温水器:9件 パッケージ:53件 EV42件 FCV:1, 件低炭ガイドラインに基づく認定補助(戸建・戸建以外)要項を策定した。				上半期活動実績				-		事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初
	成果	クリーンエネルギー機器設置及びクリーンエネルギー自動車購入のために、補助金を交付したことにより普及促進に貢献することができた。				上半期成果				-					
課題		指標設定時は太陽光発電施設単体でも補助対象であったため、発電kW数を把握できていた。しかし現在は蓄電池とセット時のみ補助対象であり、単体設置は把握できないため、指標について検討を行う必要がある。													
	事業の進捗状況	達成		改善目標の進捗状況		達成		事業の進捗状況		-		改善目標の進捗状況		-	
評価		有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-							
	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-								
	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-								
ISO 14001	H29環境関連性	-													
	H30環境関連性	-													
H31年度当初積算根拠	-														
	H31年度の方向性	理由													

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	環境モデル都市の事業推進に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	48,601千円	-	-
	総人件費	0千円	11,398千円	-	-
	総事業コスト	0千円	59,999千円	-	-

事務事業名		03 新エネルギー等普及促進事務		指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-				
戦略プラン		-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-							
		-		実績	-	-	-	-	-	-	-	-							
総合戦略		-		改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-					
		-			次世代エネルギーパーク見学会, 開催時期を夏休み等の幅広い年齢層の方々が参加しやすい時期に開催する。				-										
市長公約		-		事業計画	-				-				事業実施コスト	-					
個別計画		つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)			公共施設の太陽光発電データ収集 茨城県次世代エネルギーパーク推進協議会視察研修 茨城県次世代エネルギーパーク見学会開催				平成30年度は「地球温暖化対策に要する経費」事業で実施。					H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初		
根拠法令等		-		活動実績	-				-				内訳	事業費(A)	0千円	1,527千円	0千円	-	
事業分類		B 任意的事業(小規模)			-				-					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	-	
執行体制		職員のみ		成果	-				-				県支出金	0千円	0千円	0千円	-		
事業の目的		新エネルギーの普及促進・周知を行うことにより, 市民の環境意識啓発を図る。			公共施設の太陽光発電データ収集: 市内12ヶ所(環境白書にて報告) 次世代エネルギーパーク見学会開催: 41名参加(8月4日日立市・東京ガス)				-				地方債	0千円	0千円	0千円	-		
事業の概要		・新エネルギーの普及促進を図る。 ・次世代エネルギーパークの見学会を開催することにより, 企業等の最先端のエネルギーの取組を市民に理解していただき, 環境意識の啓発を図る。		課題	-				-				その他特財	0千円	0千円	0千円	-		
					見学の開催により, 次世代エネルギーへの関心と理解を深めてもらうことができた。				-				一般財源	0千円	1,527千円	0千円	-		
				事業の進捗状況	達成	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	人件費(B)	0千円	1,861千円	0千円	-		
					有効性	中:適切な成果が得られている			有効性	-			正職員	従事割合	0.00人	0.25人	0.00人	-	
ISO 14001		H29 環境関連性		評価	-				-				時間外勤務	0.00時間	33.00時間	0.00時間	-		
		H30 環境関連性			-				-				臨時職員等	-	無	-	-		
				効率性	中:適切な費用対効果が得られている			効率性	-			事業コスト(A+B)	0千円	3,388千円	0千円	-			
				総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			H31年度当初積算根拠	-						
												H31年度当初積算根拠	-						
												H31年度の方向性	-	理由	-				

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	環境モデル都市の事業推進に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	48,601千円	-	-
	総人件費	0千円	11,398千円	-	-
	総事業コスト	0千円	59,999千円	-	-

事務事業名	01	つくば環境スタイルサポーターズ事業	指標名	サポーターズ会員数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	個人会員数							
戦略プラン	Ⅲ	9	1	環境意識の啓発	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度									
					5,500人	7,500人	8,000人	8,500人	-	-	-									
	-	-	-	-	実績	7,001人	8,277人	8,717人	8,961人	-	-	-								
総合戦略	-	-	-	-	H29年度				H30年度				その他の指標	-						
	-	-	-	-	改善目標	市民と行政が一体となって取り組めるプログラムの実施。				改善目標	-									
	-	-	-	-																
市長公約	-												事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初			
個別計画	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)			事業計画	サポーターズ会員の加入促進 サポーターズニュース発行 各種プログラム開催(グリーンカーテンキャンペーン, エコ通勤・エコドライブ事業, エコプロダクツ見学会)				事業計画	平成30年度は「地球温暖化対策に要する経費」事業で実施。				事業費(A)	0千円	3,817千円	0千円	-		
根拠法令等	-												内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	-		
	県支出金	0千円	0千円	0千円	-															
	地方債	0千円	0千円	0千円	-															
事業分類	A 任意的事業												その他特財	0千円	0千円	0千円	-			
執行体制	職員のみ												一般財源	0千円	3,817千円	0千円	-			
事業の目的	環境に関するイベントの実施等の啓発活動を行うことにより、つくば環境スタイルサポーターズ会員を中心とした市民の環境意識の向上を図るため。												人件費(B)	0千円	3,771千円	0千円	-			
	事業の概要	つくば環境スタイルサポーターズ会員を中心に、ニュースレターやSNS等で市の環境関連情報の提供や環境に関するイベントを実施し、市民の環境意識高揚を図る。(提供する事業：筑波山自然環境教育事業, グリーンカーテンキャンペーン, エコ通勤, 小野川・桜川探検隊, エコクッキングなど。)												正職員	従事割合	0.00人	0.50人	0.00人	-	
課題		-												時間外勤務	0.00時間	86.00時間	0.00時間	-		
	成果	さまざまな、環境関連事業を実施できたことで、市民の環境意識向上を図ることができた。												臨時職員等	-	有	-	-		
事業の進捗状況		-												事業コスト(A+B)	0千円	7,588千円	0千円	-		
	ISO 14001	H29 環境関連性	-										H31年度当初積算根拠	-						
H30 環境関連性		-																		
評価	有効性	中：適切な成果が得られている				評価	有効性	-				H31年度の方向性	-	理由	-					
	効率性	中：適切な費用対効果が得られている					効率性	-												
	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施					総合評価	-												

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	48,601千円	-	-
	総人件費	0千円	11,398千円	-	-
	総事業コスト	0千円	59,999千円	-	-

部等名	課等名	係等名
生活環境部	環境課(H29年度) 環境政策課(H30年度)	企画調整係(H29年度) 推進係(H30年度)

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	14	環境モデル都市の事業推進に要する経費

事務事業名	01 EV等普及促進事業	指標名	急速充電器利用人数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	市内3か所(つくば市役所・筑波交流センター・荃崎交流センター)における急速充電器の利用人数																																																											
戦略プラン	Ⅲ 8 1 低炭素化の推進	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度																																																													
		実績	-	-	-	3,500人	-	-	-																																																													
総合戦略	-	改善目標	H29年度				H30年度																																																															
市長公約	-	事業計画	市内3か所(つくば市役所・筑波交流センター・荃崎交流センター)の急速充電器を適正に運用していく。超小型モビリティ知名度向上を目的とし、展示会や試乗会を実施する。				事業計画 平成30年度は「地球温暖化対策に要する経費」事業で実施。																																																															
個別計画	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)	活動実績	市内3ヶ所(つくば市役所・筑波交流センター・荃崎交流センター)の急速充電器の継続的な維持管理を実施。超小型モビリティ2台を豊里ゆかりの森に移管し、1台をグローバル・イノベーション推進機構に貸し出している。				上半期活動実績																																																															
事業分類	A 任意的事业	成果	急速充電器の円滑な利用を維持したことで、低炭素車(EV)使用者に利便性を提供できた。				上半期成果																																																															
執行体制	職員のみ	課題	-				課題																																																															
事業の目的	市域における低炭素化を目的とし、EV等の普及促進を図る。	事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況			事業の進捗状況			改善目標の進捗状況																																																												
事業の概要	市内3か所の急速充電器の適切な管理を行い、市域におけるEVの利便性の向上を図る。超小型モビリティ(小型EV)の普及促進を図る。	有効性	中:適切な成果が得られている			有効性			-																																																													
ISO 14001	H29 環境関連性	効率性	中:適切な費用対効果が得られている			効率性			-																																																													
	H30 環境関連性	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価			-																																																													
<table border="1"> <tr> <td>事業実施コスト</td> <td>H28年度決算</td> <td>H29年度決算</td> <td>H30年度当初</td> <td>H31年度当初</td> </tr> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>0千円</td> <td>3,254千円</td> <td>0千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>その他特財</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0千円</td> <td>3,254千円</td> <td>0千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>人件費(B)</td> <td>0千円</td> <td>1,803千円</td> <td>0千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>正職員</td> <td>従事割合</td> <td>0.00人</td> <td>0.25人</td> <td>0.00人</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td>時間外勤務</td> <td>0.00時間</td> <td>10.00時間</td> <td>0.00時間</td> </tr> <tr> <td>臨時職員等</td> <td></td> <td>-</td> <td>無</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>事業コスト(A+B)</td> <td>0千円</td> <td>5,057千円</td> <td>0千円</td> <td>-</td> </tr> </table>											事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	事業費(A)	0千円	3,254千円	0千円	-	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	-	県支出金	0千円	0千円	0千円	-	地方債	0千円	0千円	0千円	-	その他特財	0千円	0千円	0千円	-	一般財源	0千円	3,254千円	0千円	-	人件費(B)	0千円	1,803千円	0千円	-	正職員	従事割合	0.00人	0.25人	0.00人	内訳	時間外勤務	0.00時間	10.00時間	0.00時間	臨時職員等		-	無	-	事業コスト(A+B)	0千円	5,057千円	0千円	-
事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初																																																																		
事業費(A)	0千円	3,254千円	0千円	-																																																																		
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	-																																																																		
県支出金	0千円	0千円	0千円	-																																																																		
地方債	0千円	0千円	0千円	-																																																																		
その他特財	0千円	0千円	0千円	-																																																																		
一般財源	0千円	3,254千円	0千円	-																																																																		
人件費(B)	0千円	1,803千円	0千円	-																																																																		
正職員	従事割合	0.00人	0.25人	0.00人																																																																		
内訳	時間外勤務	0.00時間	10.00時間	0.00時間																																																																		
臨時職員等		-	無	-																																																																		
事業コスト(A+B)	0千円	5,057千円	0千円	-																																																																		
<table border="1"> <tr> <td>H31年度当初積算根拠</td> <td colspan="4">-</td> </tr> <tr> <td>H31年度の方向性</td> <td>-</td> <td>理由</td> <td colspan="3">-</td> </tr> </table>											H31年度当初積算根拠	-				H31年度の方向性	-	理由	-																																																			
H31年度当初積算根拠	-																																																																					
H31年度の方向性	-	理由	-																																																																			